

平局電話架設数は 昨年の四倍になる

而し寄附額引上げに依り 申込は減少するであらう 市價も低落か?

本年の電話増設内容は未だ發表されないから確定的な數を知る事は出来ないが、犬養遞相の大英斷で架設寄附金を引上げる代り架設數を

防檢閱の件其他を協議した 平銀行の 増資株割當 全部に均てん

仙台遞信局管内の卅局に對し僅か四百六十個であつたものが本年は二千個に近く割當てられる由であるから平局其他種れも四倍前後の架設配當を受ける模様であるが一方加入申込み數は寄附額引上げによつて著しく減少すべく

既報應募株數が約四倍に達するの好成绩を治めた平銀行の増資株割當では這般の重役會議にて其方針が決定し一兩日中に各申込者に對して夫々通知する筈であるが山崎頭取の意志に基きブレミヤムの率にのみ依らず七百有餘の申込者全部に夫々割當てる方針で最低の申込みでさへ五株に一株は配分を受ける事が出来るといふ

結局は 申込み數の二分の一乃至三分の一は加入し得ることとなり且つ今後引續き架設數を多くする計劃であれば電話難は充分緩和されその市價の如きも大低落を來すであらう斯ふして茲數年内に電話は非常な勢ひで普及され中産階級以上のあらゆる

石城郡下の雄辯青年を糾合した警城辯論研究會は來月七日午前十時から聚樂館にて發會式を兼ねた雄辯大會を開催する由であるが出演希望者は來月五日迄に平町警城通信社内同會事務所に申込まれ度し

家庭に 利用される事となるであらうが併し一面低資階級に取つては百圓前後で加入し得た昨年度迄に比較し六七倍の引上げを行はれたので一層縁の遠いものとなるであらう

石城郡が本十三年度に於ける鹽の消費額は專賣所平本店他左記支店の賣上げによ

澤渡消防協議 石城郡澤渡村消防幹部會は廿五日午前九時より開會春季消

石城郡の なめた鹽は 四百五十萬斤

常磐片々

昨日の結核豫防日で平町の一般人は結核に對して極度の恐怖を感ずるに至つた

石城各炭礦 合同の計畫 實現至難らし

「氣から病えが出るワイナア」餘りクヨク氣にするのも考へものだ

昨年來坑内の出火瓦斯爆發等頻々として起つた變災に多大の被害を受け且つ撫順炭の壓迫による炭價低落から經營難に陥つてゐる常磐各炭礦は此際合併してはどうかと警城炭礦社長淺野總一郎氏等が主となり相當に

要するに強健なる身體を所 有して居る事が安全第一

居るが炭礦の合同は礦區の隣接してゐる警城、入山、福島、大日本(藤原坑)古河等何れも採炭の技術經濟上にはその必要を認め近來頻に高調されてゐるが大日

と四百四十八萬二千八百斤この内久の濱支店の四十四萬九千六百五十斤を除く四百三萬三千五百五十斤で同郡約廿萬八の人口に平均すると一人廿斤強に當つて居る

▲二一六七七斤(平本本店) 八三四〇五〇(窪田支店) 八三六五〇斤(小名濱支店) 一九九七五〇斤(本所支店) 四四九六五〇斤(久の濱支店)

愛讀者諸君に告ぐ

日頃の御厚情に報ゆる微志 愛讀者諸君の御家庭に本年始めて小學校に入學なさる坊ちゃん嬢ちゃんが御座いましたらお祝の印として來月の本紙を無代で差上げますからどうぞ御遠慮なく本月分の集金に際し配達係りにお聞せを願ひます

常磐毎日新聞社

植田町議數 増加の申請

石城郡植田町は人口五千人以上に達した爲め現在の町會議員數十二名を十八名に増加すべく此程香坂知事に申請書を提出したと

秋山氏出發 磐城高等女學校教頭秋山角彌氏は



疊のしみ

疊の上にインキや油其他を落した場合は次のやうにすればよくとれます

玉堂氏來平 書會を開く 會津出身の書家樋口玉堂氏は廿七日來平高久忠氏方に

多數の知己に見送られて本日午前九時四十分平驛を出發一先づ歸省したが四月から京都市立明館中學に教鞭を執る事となる由

これを度々くりかへし大根卸しに色のつかなくなるまで行へばきれいにインキはなくなる

石城一歳駒市 各市場にて

石城郡にては左記の駒市より二歳馬糶を施行すると(卅日)澤渡村大字下市萱

三坂村大字下市萱(卅一日) 澤渡村大字下市萱(四月一日) 村大字下市萱(四月一日) 上三坂字平方部、永戸村大字台戸(二日)澤渡村大字中寺、三坂村大字下三坂、永戸村大字上永井、(三日)箕輪村大字高野、永戸村大字渡戸

人夫を寄附 引湯計劃に 石城郡湯本町消防組が同町の引湯計劃を請負つた事は既記の如くであるがこれが剩餘金を以つてガソリン、脚筒を購入すべき目論見に替し同町旅館組合にては人夫百人、高木町長は同廿人、上町納稅組合同十人等續々寄附を申込んで居ると

不平受付 投書歡迎 公園の建札 昨日は初西だつたものですから松ヶ岡公園を散歩して見ました處各所に建てある標札が倒れて居るのが多かつたので、平町の者はよいとして旅の人等が公園に行つた場合唯一の案内者たる建札が倒れて居ては不便が多からうと思ひます、櫻も間もなく咲くのですから早く是れを直すやうにして欲しいものです (町民生)

平消防を視察 秋田縣横手町助役班日勇之助氏外同町消防幹部五名は廿七日來平に於ては一致するともおのゝ系統を異にしてゐる關係上合同實現はなほ至難であらうと

書留郵便の 料金値上 七錢が十錢に 通常郵便物の書留料は從來七錢の處今四十錢に改正し來る四月一日より實施せらるゝ由従つて重量四匁迄の書狀を書留とするには其の郵便料を合し十三錢を要することとなる

平町人事 出生 北日町二 鈴木忠作氏長女芳江 田町三九 高橋利吉氏長男政利 鎌田町四六 入江幸徳氏長男義昌 死亡 胡摩澤二四 堀春次(一ツ)

大喜活劇... 全三卷 ビンツツ下の夢 高木新平 中根龍太郎主演 時勢は移る 阪東妻三郎・マキノ輝子 庄野初子 主演 東亞甲陽派近代超特作 映畫 彼山越へて 全七巻 演じる者は安心を求めよ 迷へる者は悟りを求めよ 人生の第一歩である

東亞等持院 四月十八日作 ままよ五千石 全六巻 美浪光・岡崎艶子 主演 櫻と嫁ようか五千石取るか なんの五千石様と嫁ようか 三月三十日替り 東亞平劇場 五五